

北海道集団精神療法研究会 冬の研修会 in 札幌のお知らせ

北海道集団精神療法研究会は、集団(=グループ)という場の中で対話し、そこに働く集団の心の動き(集団力動)を活用して、そのグループに参加する個々人の心の援助や治療を行うための技法について、学び合うことを目的として活動している団体です。

医療、教育、福祉、産業などさまざまな領域で、心理、ソーシャルワーカー、作業療法士、看護師、介護職、保健師、医師、教員などさまざまな職種が、それぞれの臨床実践場で集団での活動を行なっています。集団力動を理解することで、その活動は援助や治療のために、より深く役立つものとなります。

例年は秋に研修会を行ってきましたが、今年度は冬の研修会として12月6日(土)、7日(日)に札幌にて開催します。1日目は、教育と福祉の現場で実際にグループを用いて援助を行なっている会員による実践発表の後、当会会長の田辺等による「続・グループで話し合うことはなぜ力になるか〜集団療法・グループワークの治療的効用2〜」という基礎講義を行い、全体でディスカッションを行います。2日目は集団力動を実体験しグループ運営のトレーニングとなる体験グループを行います。

グループを用いた援助や治療に興味のある方から経験者の方までどなたでも、臨床実践の現場でどのように集団力動が活用されグループが運営されているのかを知り、またそのためのトレーニングを受けることができる機会です。ぜひ両日合わせてご参加下さい。

【内容】

12月6日(土) 14:00~17:00 (開場 13:40) 実践報告と講義、ディスカッション

〈実践報告〉

1. 「就労継続支援B型事業所での就労のことを考えるグループの実践」

吉野 良(就労継続支援B型事業所ヨベル)

2. 「学校でグループをするー学校で集団力動的視点をもって働く」

鎌田 明日香(伽羅堂・札幌市スクールカウンセラー・日本集団精神療法学会認定グループサイコセラピスト)

〈講義〉

「続・グループで話し合うことがなぜ力になるか〜集団療法・グループワークの治療的効用2〜」

田辺 等(旭山病院・札幌こころの診療所・日本集団精神療法学会認定スーパーバイザー)

(※終了後、別会場にて懇親会開催予定)

12月7日(日) 9:15~17:00 (開場 9:00) 体験グループ

コンダクター: 山本 創(コミュネット楽創・石橋病院)

コ・コンダクター: 田辺 等(旭山病院・札幌こころの診療所・日本集団精神療法学会認定スーパーバイザー)

【会場】

日本医療大学 月寒本キャンパス 1226・1227 教室 (札幌市豊平区月寒東3条11丁目1-50)

【参加対象者】

保健、福祉、介護、医療、教育などの領域で働く専門職、研究者および学生、大学院生

【参加費】

- ・12月6日(土) 講義と実践報告、ディスカッション

HGT 会員 1000 円 非会員 1500 円・学生・大学院生ともに 1000 円

- ・12月7日(日)体験グループ

HGT 会員 5000 円 非会員 8000 円 学生・大学院生 5000 円

【お申し込み】

添付の QR コードよりお申し込み下さい。(Google フォームが開きます)

E メールよりお申し込みの場合は 以下の内容を記載してお送り下さい。

1. メールアドレス、2. 参加希望日(1 日目のみ、2 日目のみ、両日参加)、
3. 懇親会参加希望の有無、4. お名前(ふりがな)、5. ご所属、6. 職種、7. 電話番号、8. ご住所、
9. 北海道集団精神療法研究会会員・非会員、 10. グループ経験の有・無、11. 研修会の内容について守秘義務に“同意する”

【お問合わせ】

北海道集団精神療法研究会 冬の研修会担当 宛

E メール: hokkaido.group.therapy@gmail.com (3 日以上返信がない場合は、お手数ですが再度お問合わせ下さい)

※体験グループの内容については守秘義務が発生します。

※研修会、体験グループは記録のため録音・録画させていただきます。参加者の個人的な録音、録画は全てお断り致します。

※体験グループへのご参加は、全セッションに時間通りに参加できる方とさせていただきます。

【参加フォーム URL】

<https://forms.gle/auqWc1qvjGMK9kdU7>

